

TRY

2021年

5月号

北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>



2年目を迎えて

日頃より青年部活動に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。会長に就任して1期2年の折り返しを迎えました。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、大きな影響を受け、様々な変化に対応しながらの活動となりました。就任当初は、来年には好転し終息に近づくとの期待感を持っておりましたが、2年目を迎える今年度においても、コロナとの共生が続くことになりそうです。

しかしながら、令和2年度の活動で経験した事は、我々にとって大きな学びとなり、まさに青年経済人としての研鑽を積む結果となり意味のある年であったと考えています。今年度もコロナ禍と向き合い、全てのメンバーが熱意をもってやるべき事を継続し、満足度の高い事業の達成を目指してまいりたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

令和3年度は、6月26日に昨年から延期となった20周年事業を開催致します。当初の構想を練り直し、部会

活動を続けいよいよ本番迄あと僅かというところまで来ました。この周年事業の開催により、北見YEGは感謝を伝え決意を表し躍動する年と致します。

また、この先の北見YEGは北海道、全国においての大きな役割がございます。令和4年には道東協議会の会長選出、令和9年には北海道ブロック大会北見大会の主管など、先頭に立ち他単会との交流を深めていく責務があります。

今後の活性化と継続発展の為に、会員拡大を視野に入れた活動をしてまいります。

87名の最高の仲間と共に、この困難な状況においても、生き生きと活動する事で、未来の北見YEGの礎を築く重要な1年であるとの認識を強く持ち、前向きかつダイナミックに活動して、強力な絆を構築し、ONETTEAMとなる1年にしたいと思います。

今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



北見商工会議所青年部

会長

小村 忠義

代表
A R I

オホーツクビールから学ぶ
持続的発展の秘訣

本例会は例会テーマを「オホーツクビールから学ぶ持続的発展の秘訣」と掲げ、オホーツクビール株式会社 常務取締役支配人 大石祐司様を講師としてお招きし開催致しました。

本来であれば、当初準備をしていた5月例会のハッカ産業にスポットを当てたいところでしたが、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、企業の事業存続する為の糸口を見出す場が必要であると考え、厳しい時代を生き抜いた経験のあるオホーツクビールにスポットを当てる事が、北見YEG会員企業の明るい未来を照らす為の学びを提供できると判断致しました。

第1部では、講師よりオホーツクビールの歴史や文化。そして、業界全体が厳しい時代を迎えた際に講じた策等をお話していただきました。

第2部では、講師のお話を聞いた上で参加者全員にワークシートを埋めてもら

い、Zoom機能のブレイクアウトルームを用いて、オホーツクビールのブランディングと自社企業のブランディングを発表してもらい、参加者の考えを共有していただきました。

会議室で講師と同じ空間で生の声を聴く例会と違い、Zoom上では参加者の集中力に不安があった為、参加者全員には予めメールにてワークシートを配信し、例会当日に講師のお話を聞きながら、ワークシートを埋めていただく手法を用いました。最後の質疑応答で多くの質問が挙がったのは、参加者が講師のお話をよく聞き、理解した証拠であると考えます。

この例会を通じ、北見YEG全会員が自社企業の課題や今後の方向性を導き出していただける内容になった事と考えます。講師のお話にもあった通り、今を凌ぎ切り苦境を乗り

越えた先には、コロナ禍に講じた策が一気に身を結び、コロナ禍以前以上の収益が確保できる時代が待っているのではないのでしょうか。

最後に、第2研修委員会の意図を汲み取り、講師を快諾していただいたオホーツクビール株式会社 常務取締役支配人 大石祐司様、第2研修委員会のメンバーの皆様、そして出席して頂いたメンバーの皆様に感謝申し上げます。例会報告と致します。ありがとうございました。

北見商工会議所青年部
令和2年度卒業式

令和2年度、北見商工会議所青年部では6名の方がご卒業を迎えられ、これまで北見YEGの発展の為にご尽力頂いた先輩方に感謝と敬意をもって卒業式を執り行いました。一部は卒業証書授与式、二部は卒業生を送る会と題し二部構成とし、Zoomだからこそ出来る卒業生と在籍メンバーの交流を考え、また、卒業生との最後のYEG活動をより思い出深いものにする為に30分の延長例会と致しました。

第一部の卒業証書授与式は、例年とは違い事前に卒業生の職場へ証書をお届けしました。例会中は、画面上の画像を映し卒業生ののこやかな表情を見ながら、小村会長から卒業証書の読み上げがされました。続いて小村会長から卒業生一人ひとりの顔が思い浮かぶような感謝と敬意が伝わる送辞があり、会長ご自身も声を

生を含む参加者全員が改めて卒業の寂しさとこれまでの活動に感謝する時間だったと感じます。そして、チャーターメンバーとして入会以来これまで北見YEGを牽引してくださったミスターYEG、五十嵐龍君からの答辞は、残されたメンバーそれぞれにその責任の重さや、組織の意義と利活用について改めて深く考えさせられた事と思います。

二部の送る会では、ブレイクアウトルームを活用し5つに分けられたルームに卒業生が一人ずつ入室、5分毎にルームを移動してまた別のメンバーと交流、質問への回答や、お話を聞かせて頂きました。少人数で参加者全員の声が届く環境を見られることは、Zoom環境であればこそと感じました。最後に卒業生のこれまでの活動の写真をスライドショーにして音楽と共に

流し幕を閉じました。本例会ではZoomの特殊な環境の中で、スポットの当て方や画像、音声の出し方がスムーズにいかなかった事など、リハール不足を反省します。しかしながら、委員会メンバーはもちろん、参加者の皆さんの積極的な質問や声掛けのおかげで卒業生から、「集まらない中でも、これだけの事を準備してくれてありがとうございました。」と労いの言葉を頂いたので、御礼申し上げます。結びに、6名の卒業生の今後益々のご活躍をご祈念申し上げ委員会事業報告と致します。



北見YEG創立20周年 記念事業への完遂の為に 会員一丸となつて



北見商工会議所青年部
北見YEG創立20周年実行委員長
随行 一臣
有限会社ドライケミカル北見
代表取締役

私達青年部のこれまでの活動の中で会員の皆様、会員を輩出いただいた企業の関係者様、これまでの礎を築いていただいた青年部OB会員の皆様、北見商工会議所関係団体の皆様と多くの方々のご理解とご協力を賜り創立20周年を迎える事が出来ました事を心より御礼を申し上げます。

一人が携わるといふ事を意識してもらいたいという想いから、周年のテーマである「躍動」の字体制作や、新たに作る北見YEG法被のデザインをメンバーから公募しました。躍動の文字は長谷川宗央君、法被のデザインは水上浩介君にそれぞれ決定され、惜しくも選ばれなかった全ての作品は記念誌にて掲載させていただきます。ただ今事となりました。

これまでの活動を振り返る時間として、またこれから先の会としてのあるべき方向性を考える大切な節目としての周年事業に対し、その意義や目的や想いを全会員と共有し、20周年のテーマである「躍動」をもって次代へ襷を渡す役割を実行委員長として拝命させていただきました。身が引き締まる思いであります。

記念事業としては、青年部のこれまでの例会事業において「観光」を切り口とした事業を実施し、関係機関に対して提言活動を行うってきた経緯を踏まえ、新たな賑わいの創出として新観光スポットを企画する事となり、北見市ロータリー広場内に「KITAMI AMI」モニュメントを贈呈するという運びとなりました。先般、北見市に対し目録を贈呈させていた

だき5月28日には除幕式を行う予定です。

現在、コロナ禍の大変厳しい状況下にあっても開催に向け慣れないリモートでの会議なども重ね、仲間との絆を深めながら20周年記念事業への完遂の為に会員一丸となつて今後も取り組んで参りたいと存じます。困難な状況を乗り越えた経験は私たちの人生においても遅く生きる力となつていふ事を信じて。



モニュメント完成予想図

北見YEG 創立20周年記念事業

記念式典

令和3年6月26日 土 15:30~

会場

北見市民スケートリンク

記念祝賀会

18:00~

4/8 日

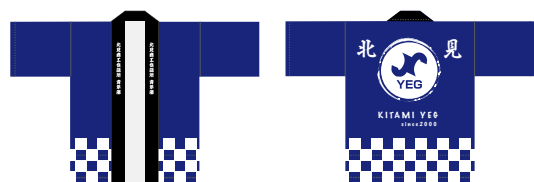
北見市にモニュメントの
目録を贈呈

5/28 金

14:00~
モニュメント除幕式

20周年
テーマロゴが
決定!

躍動



記念式典に向け、北見YEGハッピーも新デザインに!



「多くの方々と知り合いになれるのが楽しみです。活動を通じ頑張りたい」と入会の抱負を話す三田さん。勤務するアクシスビル3FのDRESSは会話が楽しめる心地良いお店です。こちらもぜひ。



北見商工会議所青年部
総務広報委員会
三田 風花
DRESS
チーフ



NEW FACE

新入会員紹介

5月までに1名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。

北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。
北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。
定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。
興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



会員募集

北見YEGで
繋がるユニ!!



商工会議所青年部

〈YEG〉って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、415単会およそ33,000人（日本商工会議所青年部（日本YEG）加盟）を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭・副会頭や常議員、議員も増えてきています。また、地域の商工業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業界のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。



伊藤さんは管工事を中心に、上下水道プラント工事、土木・解体・アスベスト除去や、近年では地中熱ヒートポンプ工事にも積極的に取り組む天内工業株の代表取締役として活躍されています。「この業界は若い方々に敬遠されがちですが、最近も働き方改革にも取り組み、職場環境も改善しています。業界全体でこの職種の魅力をアピールしていきたいと思っています」と話す伊藤さん。仕事を離れるとゴルフ、スキー、ワイン収集など多趣味な一面も。特にスキーは指導員の資格を持つほどの腕前です。「スキーは毎年地域の子供たちに教えています。次世代に伝えていく事を大切にしたいですね」と話す笑顔に大きな視野を持つ伊藤さんの深さを感じました。



天内工業株式会社
代表取締役

伊藤 嘉高さん

北見商工会議所青年部
第2研修委員会所属